

作品名	もり、偲ぶ	作品番号	1/5
校名	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
氏名	松崎 愛		

もり、偲ぶ

地方では少子高齢化とともに人口減少が進んでいる。

同時に、後継者不足による農業者の衰退、無縁墓の増加、

それに伴う耕作放棄地の増加、墓じまいの増加を問題視した。

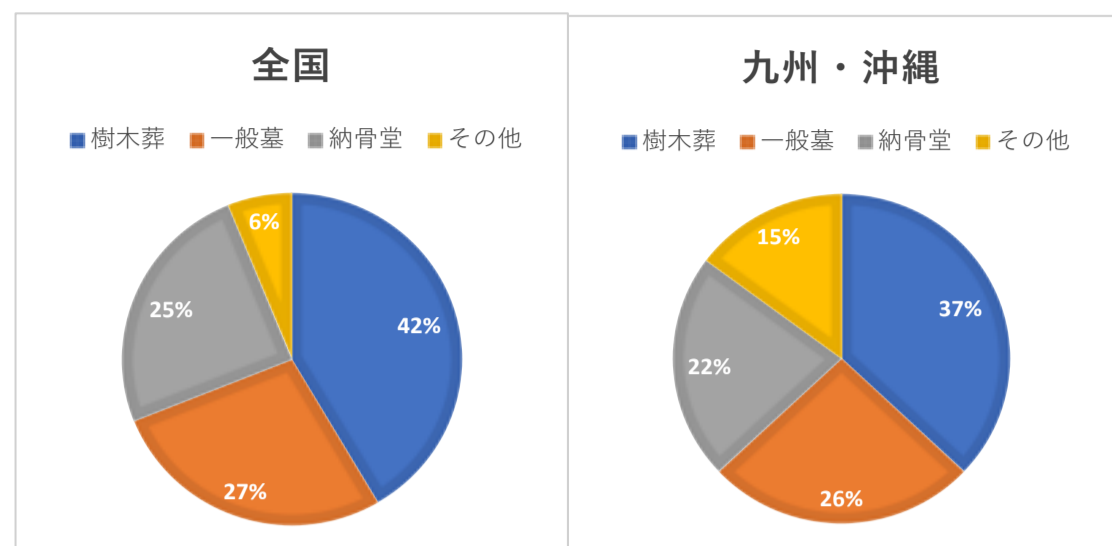
本設計では、衰退している天草市倉岳町を対象とし、

耕作放棄地 × 墓地により四季を感じる美しい景観形成を提案する。

偲ぶとは、あるものから故人を想起するという意味であるが、森の形成により故人を偲ぶ。

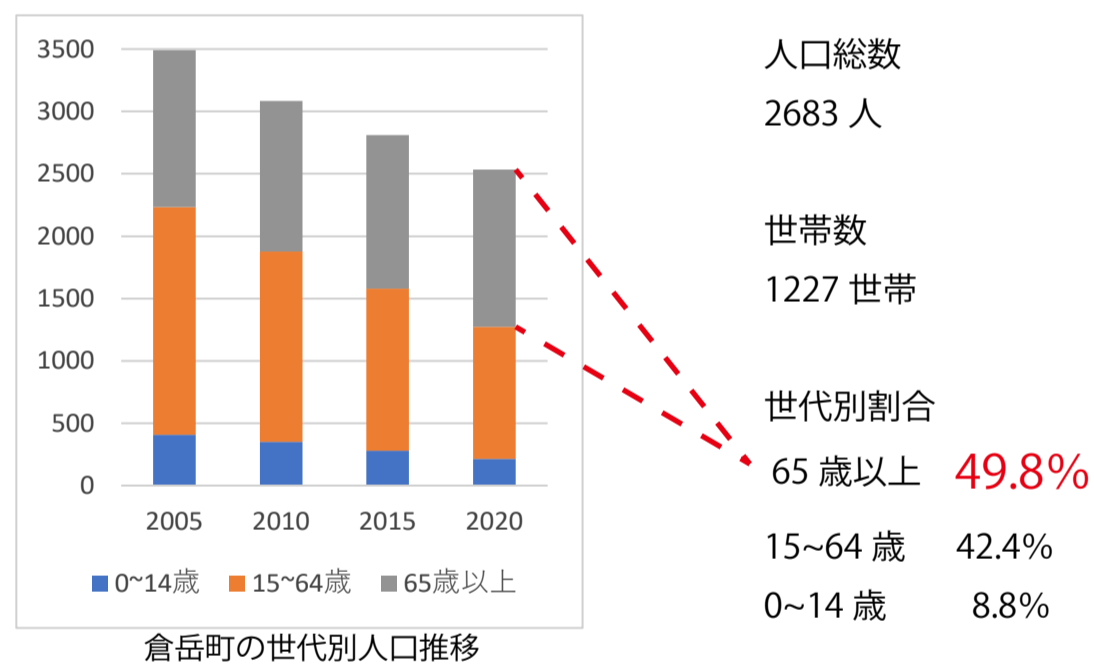
現状

お墓の現状



- ①埋葬の在り方 多様化＝樹木葬、納骨堂、散骨 ...
- ②無縁仏 全国で 8287 柱＝5 年間で 1.4 倍増加 (2018 年度)
- ③お墓の後継者 『4 人に 1 人』が無縁墓のリスク
- ④家族以外のパートナーやは家墓に納骨できない
→ 一般墓の需要が低下し、“お墓をもたない人”が増加

倉岳町の現状



天草市農地バンク

耕作放棄地を有効活用するために天草市では”農地バンク”を開設し、貸付農地の情報公開と貸付の運営が実際に行われている。農地バンクに登録されているものは、実際にある耕作放棄地のごく一部であり、現状、耕作放棄地全てが登録されているわけではない。

これは実際の貸付農地情報の一部である。

No	天草市農地バンク登録地(1/1)	種別	面積	用途	年	即置したい	遊休	
84	天草市倉岳町満字藤川1606	田	483	米	無償	10年	即置したい	遊休
85	天草市倉岳町満字藤川1608	田	2,319	米	無償	10年	即置したい	遊休
86	天草市倉岳町満字藤川1610-1	田	1,860	米	無償	10年	即置したい	遊休
87	天草市倉岳町満字藤川1616	田	128	米	無償	10年	即置したい	遊休
88	天草市倉岳町満字藤川1623	田	1,252	米	無償	10年	即置したい	遊休
89	天草市倉岳町満字藤川1639	田	161	米	無償	10年	即置したい	遊休
90	天草市倉岳町満字藤川1640	田	1,118	米	無償	10年	即置したい	遊休
91	天草市倉岳町満字藤川1647	田	1,002	米	無償	10年	即置したい	遊休
92	天草市倉岳町満字藤川1648-1	田	298	米	無償	10年	即置したい	遊休
93	天草市倉岳町満字藤川1671-1	田	240	米	無償	10年	即置したい	遊休

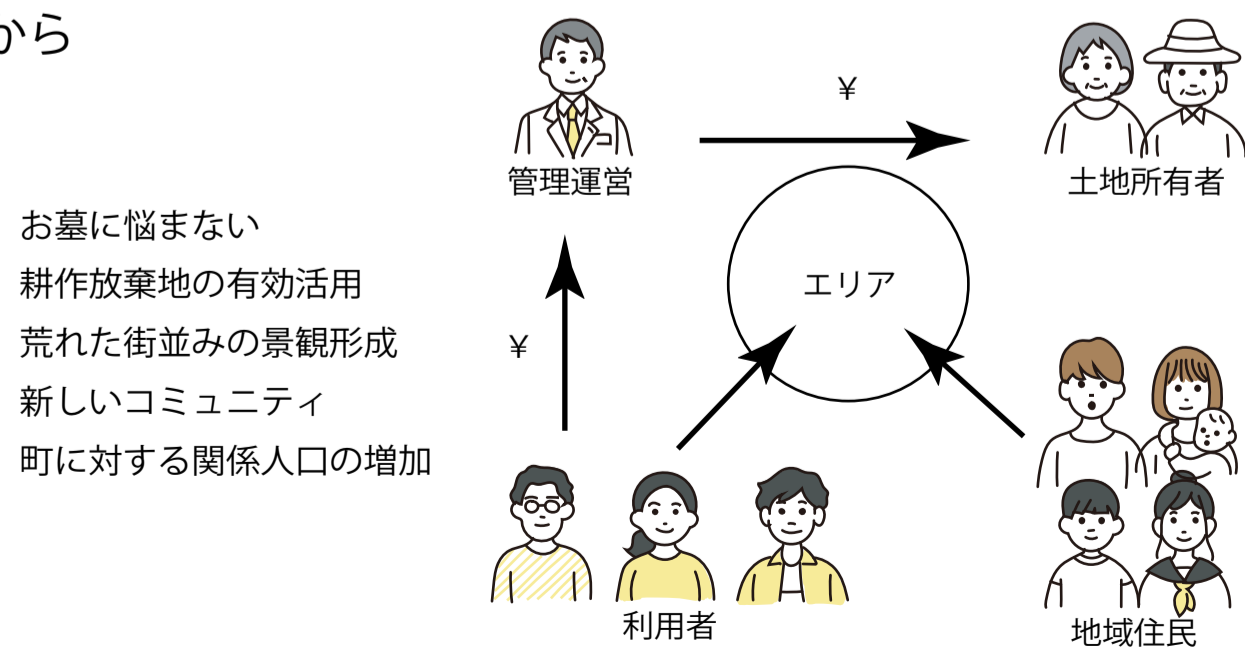
天草市全域 耕作放棄地面積：75837 m²
倉岳町 耕作放棄地面積：12438 m²

計画地



作品名	もり、偲ぶ	作品番号	2/5
校名	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
氏名	松崎 愛		

これから



お墓に悩まない
耕作放棄地の有効活用
荒れた街並みの景観形成
新しいコミュニティ
町に対する関係人口の増加

- 樹木葬 墓石の代わりに樹木を墓標として故人を偲ぶ場所。
- 駐車場 車両を止める場所。身障者用駐車場と一般車両用駐車場を備える。
- 慰霊碑・広場 墓標まで行けない人がお参りする場所。車いすの方も可。
- 車両動線 車両のみが通れる通路。
- 歩行者動線 歩行者のみが通れる通路。車両は通れない。
- 便所・薪置き場 便所：女子便所・男子便所・多目的便所を備えた場所。
薪置き場：薪置き場と手足洗い場を備えた場所。
囲炉裏テーブル：薪置き場に隣接したちょっとしたくつろぎ空間。

100m

春

- イチヨウ 緑葉
- ウメ 開花 2月～3月
- カエデ 緑葉
- サルスベリ 緑葉
- ソメイヨシノ 開花 3月～4月
- タイサンボク 緑葉
- ハクモクレン 開花 3月～4月
- ハナミズキ 開花 4月～5月
- ビワ 緑葉
実る 5月
- モミジ 緑葉

春のお彼岸も過ぎて

鎮魂を意味する隅岡の白い花
お花見て賑わう樹木葬

周辺の森林の植生に配慮した樹種
生前の故人を象徴する樹種を選べる



夏

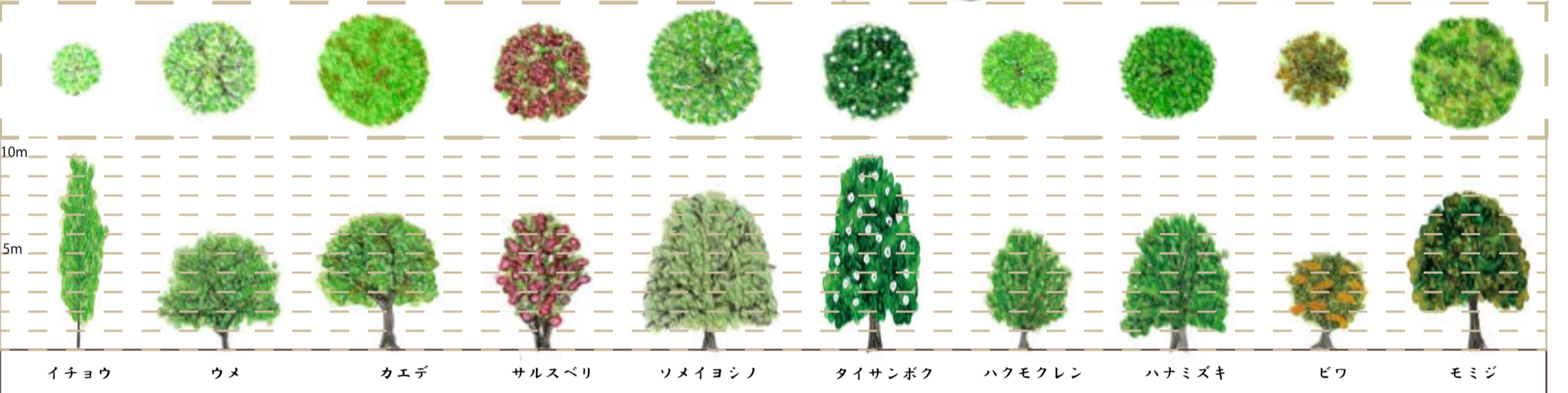
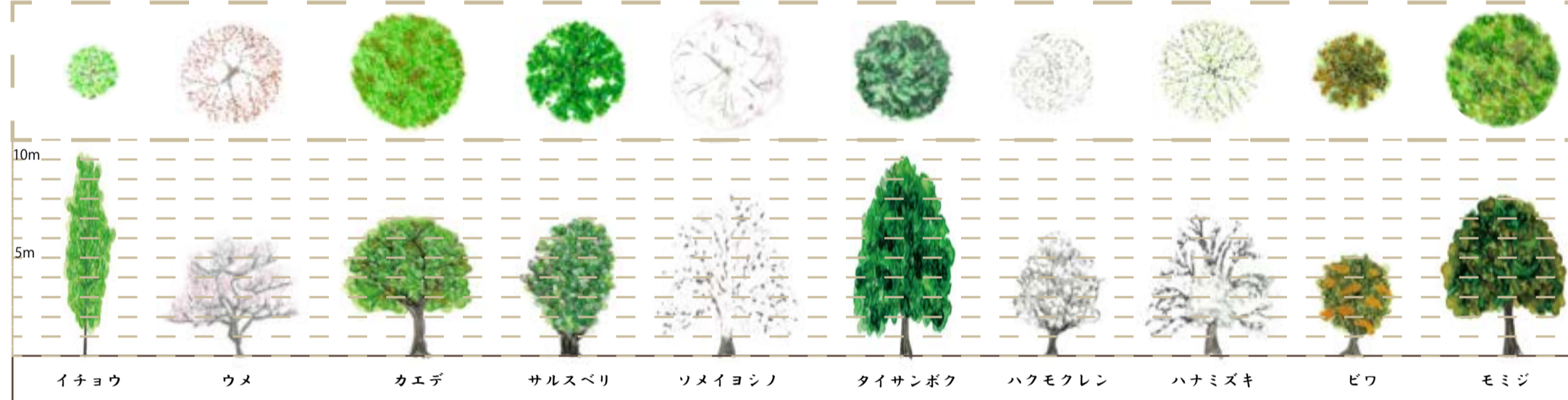
- イチヨウ 緑葉
- ウメ 実る 6月～7月
- カエデ 緑葉
- サルスベリ 開花 7月～9月
- ソメイヨシノ 緑葉
- タイサンボク 開花 6月～7月
- ハクモクレン 緑葉
- ハナミズキ 緑葉
- ビワ 緑葉
実る 6月
- モミジ 緑葉

お盆を家族と迎える

青々と茂る樹木葬
提灯が迎え火と灯り灯るお盆



作品名	もり、偲ぶ	作品番号	3/5
校名	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
氏名	松崎 愛		



秋

- イチヨウ 黄葉 10月～12月
- ウメ 紅葉
- カエデ 紅葉 9月～11月
- サルスベリ 紅葉 10月～11月
- ソメイヨシノ 紅葉 9月～11月
- タイサンボク 緑葉
黄葉少々
- ハクモクレン 黄葉
- ハナミズキ 紅葉 9月～11月
- ビワ 緑葉
黄葉少々
- モミジ 紅葉 9月～11月

秋のお彼岸も過ぎて

紅葉した樹木で紅く染まる樹木葬

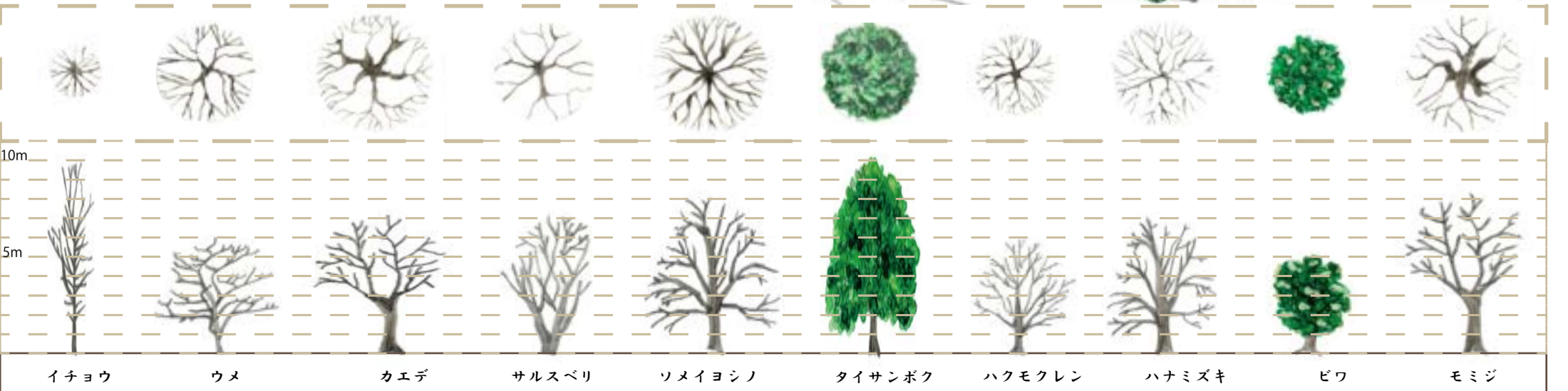
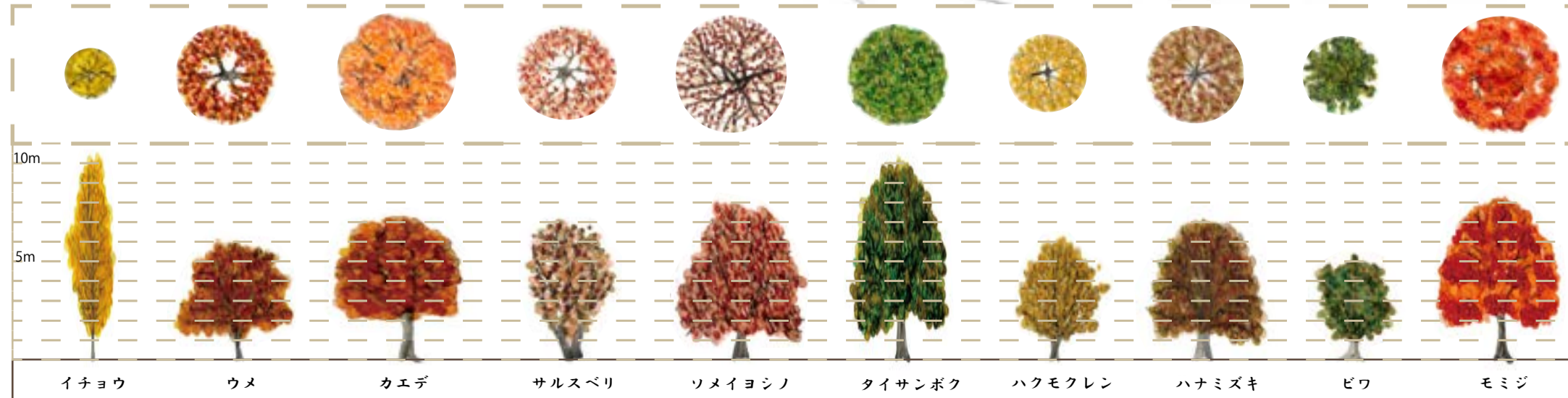


冬

- イチヨウ 落葉
- ウメ 落葉
- カエデ 落葉
- サルスベリ 落葉
- ソメイヨシノ 落葉
- タイサンボク 緑葉
- ハクモクレン 落葉
- ハナミズキ 落葉
- ビワ 緑葉
開花 11月～12月
- モミジ 落葉

お正月のお墓参りに

落葉する樹木葬



樹木葬の経年変化

作品名	もり、偲ぶ	作品番号	4/5
校名	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
氏名	松崎 愛		



植付け (0年)

耕作放棄地の状態



5年後

利用者の増加と共に樹木も増加
樹木の大きさは背丈程度



10年後

樹木の大きさは3m程度



30年後

樹木の大きさは5m程度
四季折々の風景を楽しめる



60年後

木陰でのんびり過ごすことができる
お墓詣りに訪れる利用者の世代変化



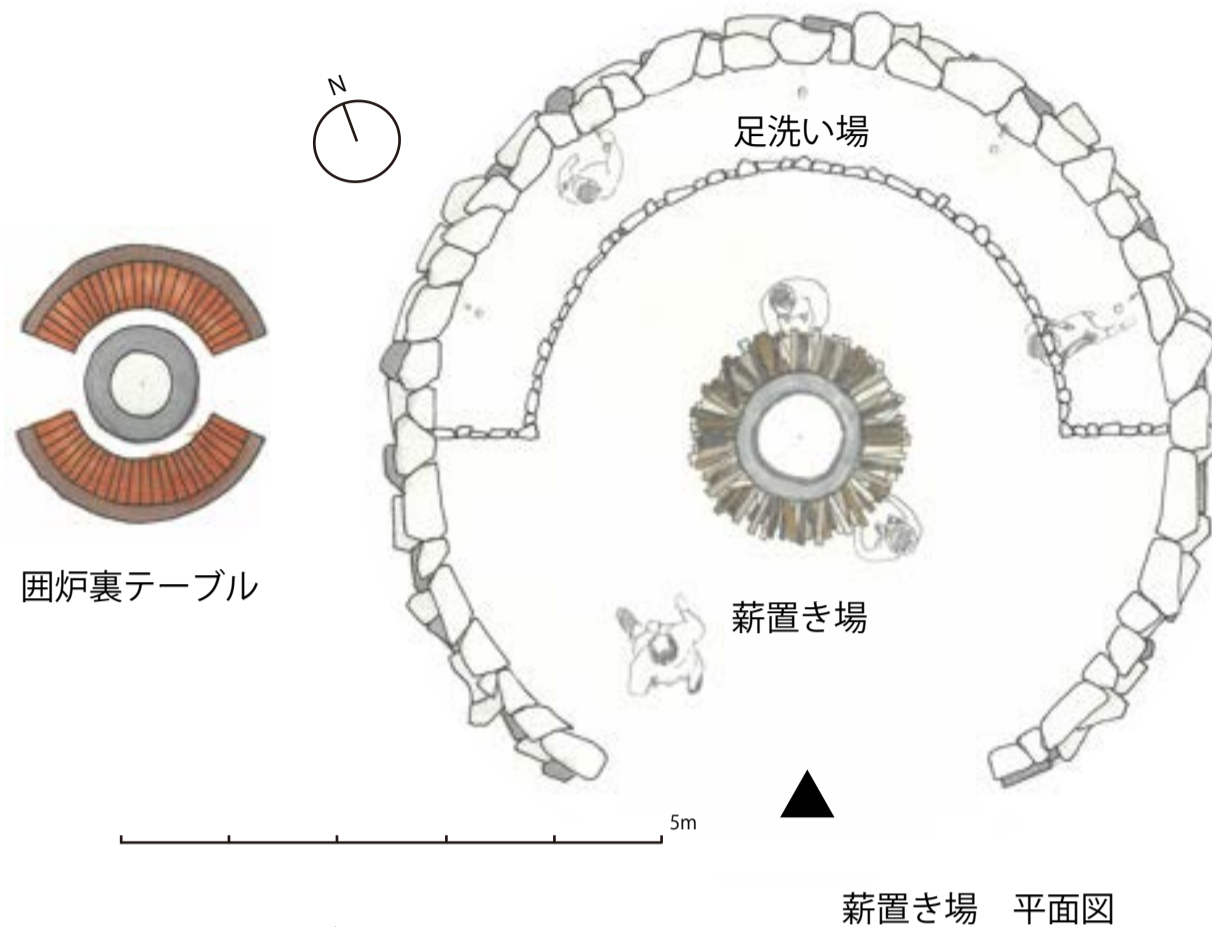
100年後

森に還っていく

その他の機能

便所・薪置き場・囲炉裏テーブル・慰霊碑・広場・駐車場

作品名	もり、偲ぶ	作品番号	5/5
校名	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
氏名	松崎 愛		



● 囲炉裏テーブル

最大5～6人掛けのテーブルベンチ。樹木をイメージから円形にしている。

お参りに来た方や地域住民らによる井戸端会議を想定した場所。日常の中で“少人数で”、“ちょっとだけ”を楽しめる空間になっている。

秋は紅葉と一緒に焼き芋を食べたり、冬は薪置き場の薪を利用して暖を取ったり利用する時期や人によって用途が変化する。同時に囲炉裏テーブルに表情を生む。

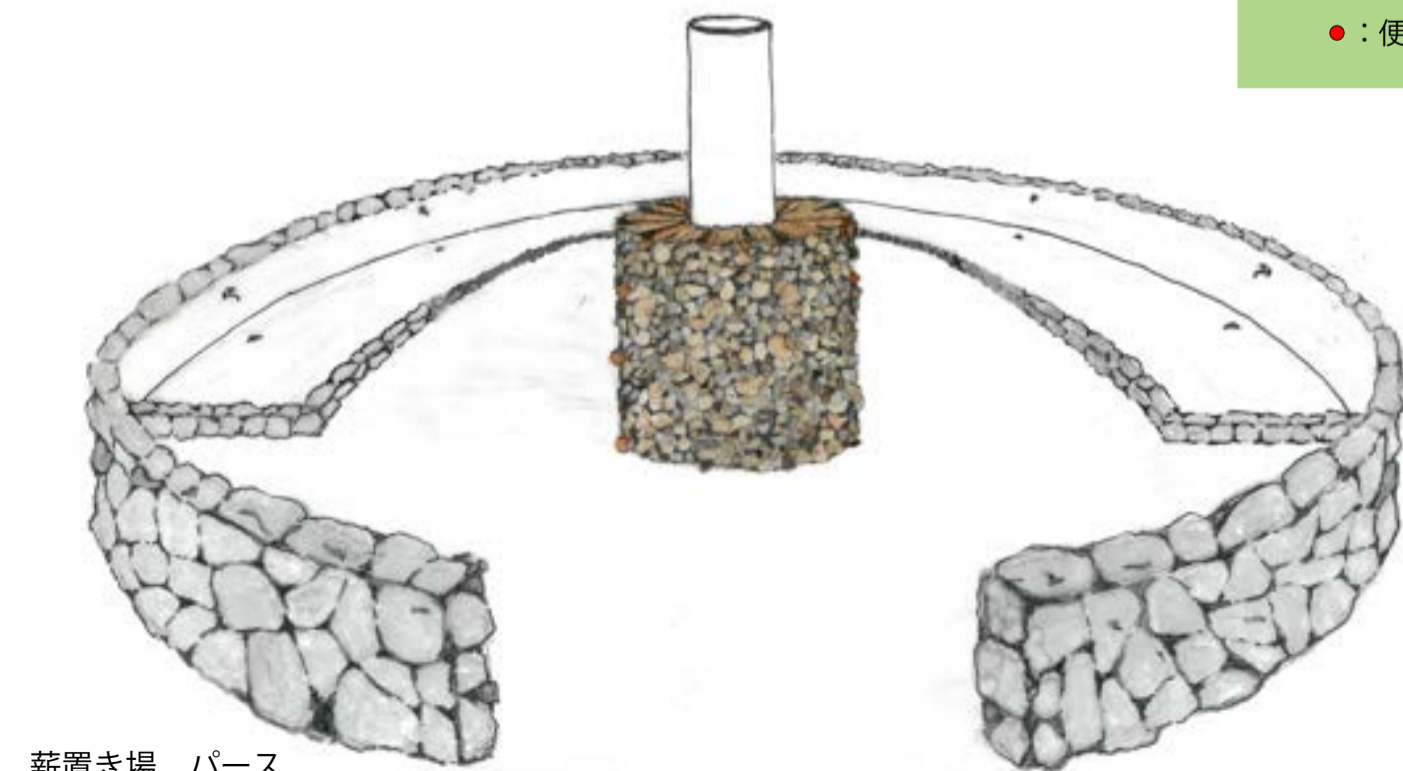
“誰でも気さくにふらっと立ち寄って使える” そんな場所でありたい。

● 薪置き場

薪置き場は、便所の屋上を利用する。

パラペットを柵田と同様、石積み仕上げにする。中央の明かり取りの周囲に薪を置く。樹木の成長に伴い選定した枝を薪として利用。

また周囲を囲った水道は剪定に使用した道具や手足を洗う場所として利用できる。蛇口位置が低いため子どもでも利用しやすい。

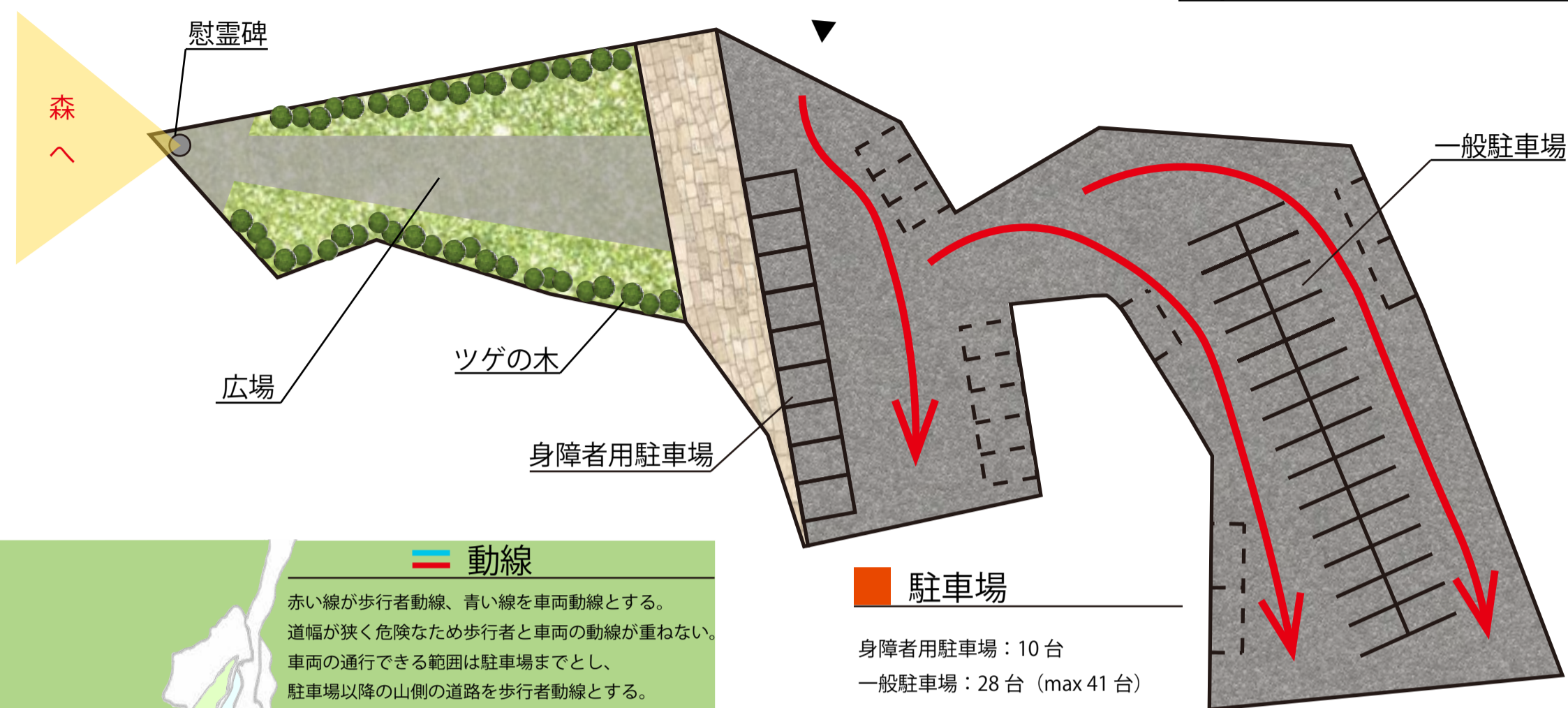


薪置き場 パース

■ 慰霊碑・広場

身障者の方でもお墓参りができるように駐車場に隣接させ、慰霊碑までの動線は足場の良いコンクリートにしている。動線が、自然と樹木葬を臨む方向性を生んでいる。

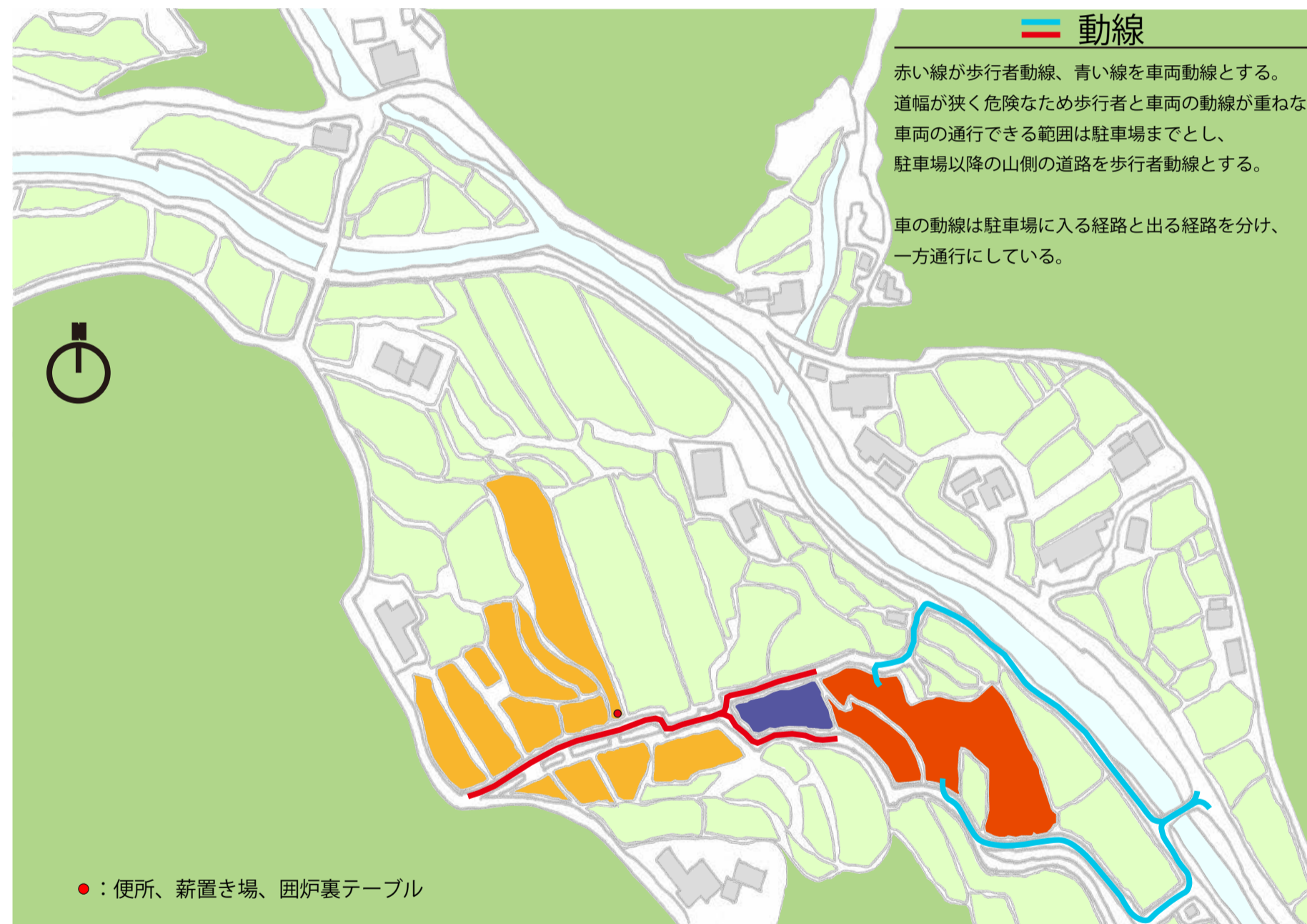
慰霊碑には、柵田に使われてる石を用い、敷地を囲う樹木には、町の木であるツゲの木を植栽して地域性を感じさせる。



■ 駐車場

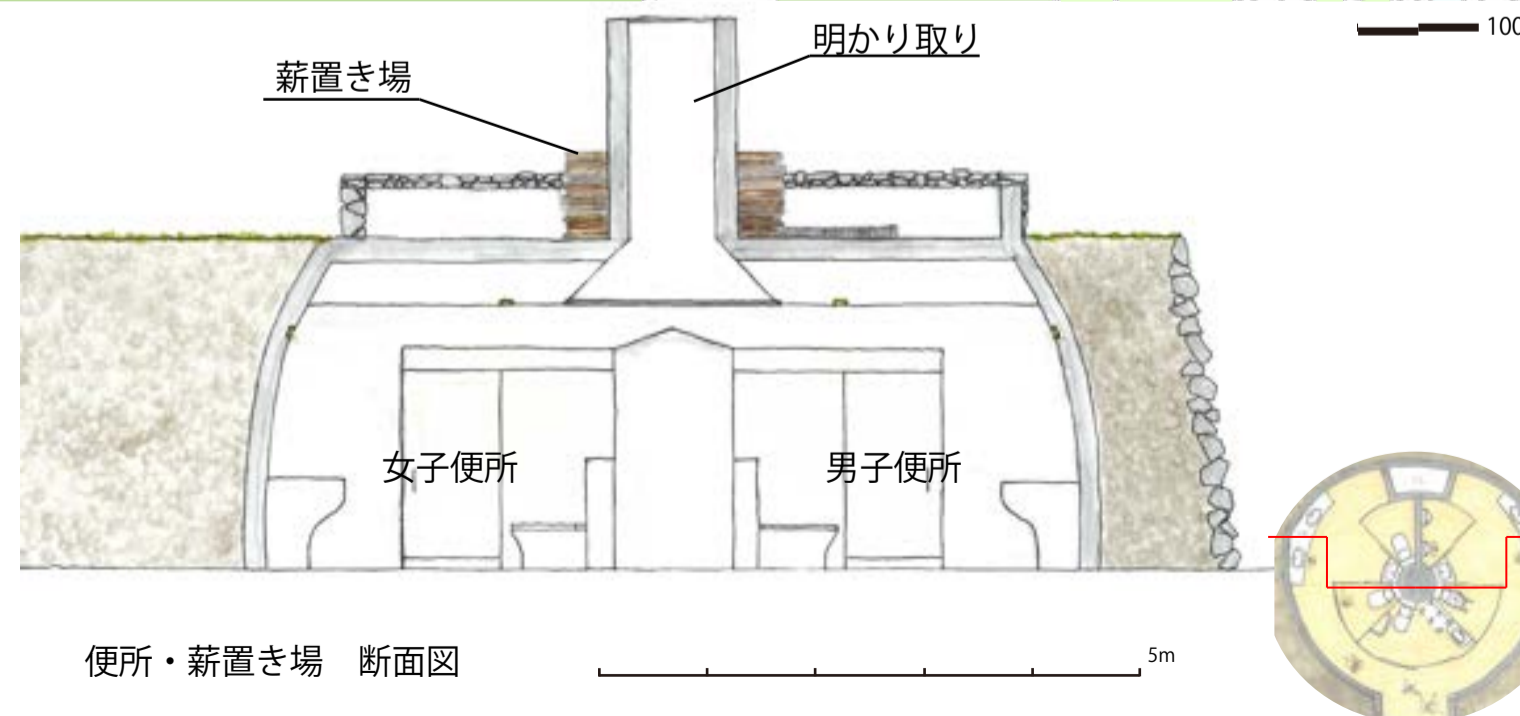
身障者用駐車場：10台
一般駐車場：28台 (max 41台)

上記の台数を収容できる。普段は、関係人口数が少ないと想定。お盆やお花見、紅葉等のシーズンは、関係人口数が増加することを見越し、一部臨時駐車場を設けている。

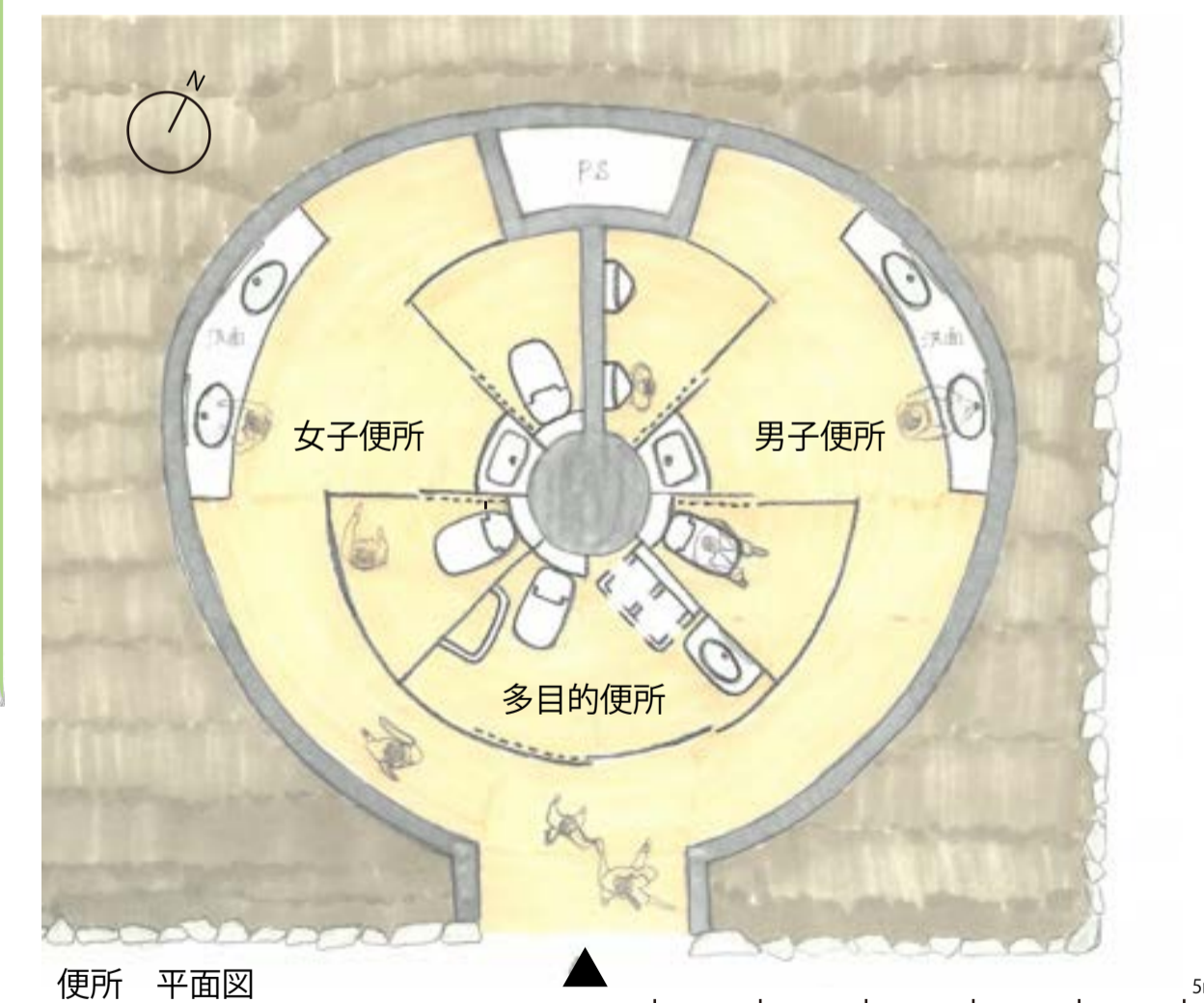


動線
赤い線が歩行者動線、青い線を車両動線とする。道幅が狭く危険なため歩行者と車両の動線が重ならない。車両の通行できる範囲は駐車場までとし、駐車場以降の山側の道路を歩行者動線とする。車の動線は駐車場に入る経路と出る経路を分け、一方通行にしている。

●：便所、薪置き場、囲炉裏テーブル



便所・薪置き場 断面図



便所 平面図

● 便所

女子・男子便所・多目的便所

柵田の美しい景観を生かすため段差部分設置したコンパクトトイレ。地中は室内が暗くなるためダウンライトにプラスして平面中央に、地上に突出させた明かり取りを設置し暗さを低減している。円形平面は“木の幹”をイメージしている。